体がつしか

No. 1786

令和元年(2019年) 12月5日 毎月5日・15日・25日発行 発行/葛飾区編集/広報課 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111

12月の日曜開庁 (区役所のみ) 12月15日(日)午前9時~正午

夜間延長窓口 毎週水曜日(祝日を除く) 区役所は午後7時30分まで 区民事務所は午後7時まで

日曜・夜間延長窓口いずれも戸籍・住民記録など 一部の業務取り扱い。詳しくは、はなしょうぶコ ール(26758 - 2222)へ。



HOST CITY

東京2020オリンピック 開催まで

5 232 ∃



6

HOST CITY

東京2020パラリンピック 開催まで

あと **264**日







オリンピアント

葛飾区では、たくさんの小・中学生がスポーツや文化・芸術などさまざまな分野で活躍しています。 今回は、スポーツで優秀な成績を修めている 6 人を紹介します。【担当課】 指導室 ☎5654 - 8471



ピタッと演技が決まった時すごく楽しい

私は昔から鉄棒が好きでした。 5 歳の誕生日 プレゼントに鉄棒を貰ったことがきっかけで、 体操を習い始めました。週6日、電車で体操教 室に通い練習していますが、体操をしている時 が一番楽しく、辛いと思ったことはありません。

今年の大会は規定の演技だけでしたが、来年の大会からは自由に演技ができるので今までより難しくなるけれど、わくわくしています。たくさん練習をして、2028年ロサンゼルスオリンピックで活躍できる選手になれるように頑張りたいと思います。

主 な 成 績 第50回全国少年少女体操交歓大会 個人総合第8位 種目別平均台第3位



修徳中学校(3年) **宮木 果乃**さん

努力の積み重ねで勝ち取った優勝

6歳の時、友達に誘われて柔道を始めました。 全国中学校柔道大会は、東京都大会で優勝する と出場ができますが、中学1・2年生の時は準 優勝にとどまり、全国大会に出場できませんで した。悔しくて、負けた試合を映像で見ながら 自分の弱い所を研究し何度も練習したり、勝つ ことをイメージしてメンタルも鍛えたりして強 くなりました。その結果、今年は全国大会に出 場し、さらには優勝することができました。

今まで応援し、支えてくれた両親のため、これからも努力を続けて、勝つことで恩返ししたいと思います。

主 な 成 績 第50回全国中学校柔道大会 女子44kg級優勝



経験を積み、強い選手になりたい

父がテニスをする姿を見て、自分もやってみたいと思い、5歳の時からテニス教室に通い始めました。休みの日は父と一緒に練習しています。印象に残っているのは国際大会に出場したことです。日本代表として戦いましたが、言葉が分からなかったり、海外選手の強さやジャッジなど今まで経験したことのない厳しさに触れたりして、とても刺激を受けました。

夢はウィンブルドン選手権に出ることです。 そのために色々な大会に出て強い相手と戦うことでスキルを磨き、どんなプレーでもできる選手になりたいです。

<u>主 な 成 績</u> 2019ヤング国際ジュニア大会出場、2019ヨンチョン 国際ジュニア大会出場



 葛美中学校(3年)

 和田 桃李さん

周りの声援が私の力

中学1年生の夏の大会で補助役員として走高跳を間近に見て、自分もやってみたいと思い、1年生の秋から練習を始めました。大会はとても緊張するけれど、スタートを切るときに聞こえてくる友達の声援が私の背中を押してくれます。今年の全国大会の走高跳では、1位の選手と同じ高さを跳べましたが、バーを落とした回数の差で負けてしまい悔しい思いをしました。

今は受験勉強をしながら部活動も頑張っています。高校生になっても競技を続け、来年の大会では優勝したいです。

ー 主 な 成 績 第46回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子走高 跳第 2 位、女子四種競技第18位



常盤中学校(1年)
なりたまままま **成田 実生**さん

目標は最後まで諦めない

私が初めてプールに入ったのは生後8カ月の時です。今は週6日の水泳教室に加え、ピアノや書道教室、学習塾にも通っています。時間を上手に使うため、規則正しい生活を心掛けています。頑張っていることは勉強と水泳の両立で、目標を決めたら最後まで諦めず努力しています。1日6km泳ぐ練習は、辛いと思うこともあるけれど、支えてくれる家族やコーチのためにももっと頑張りたいです。

将来は、葛飾区で育って世界水泳選手権でも 活躍している松元克央選手のように、いつも笑 顔で向上心を持った選手になりたいです。



葛美中学校(3年) かご、せ、れい **作瀬 領**さん

父と二人三脚で追いかける夢

3歳の時に「障害のある僕でも得意になれることがあるはず」と、水泳選手であった父が水 泳教室に通わせてくれました。頑張った分だけ タイムが速くなるし、泳ぐことが好きなので週 6日の練習がとても楽しいです。

夢は2024年のパリパラリンピックに出ることです。努力を続けてきたことで次世代育成選手に選ばれ、東京2020パラリンピックの代表選考会にも出場することが決まりました。僕のことを信じてくれて、支えてくれる父と一緒にさらに強くなって、絶対に夢を叶えたいと思います。

一主な成績

第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ 大会」東京都代表 自由形・背泳ぎ(50m)、メドレ ーリレー(50m×4)